

【第2部】「パネルディスカッション」応募要領

救急業務におけるメディカルコントロール体制の更なる充実強化を図ることを目的に、令和8年1月23日（金）（14～17時予定）に令和7年度全国メディカルコントロール協議会連絡会（第2回）（於：熊本城ホール（熊本市））を開催いたします。

第2部のパネルディスカッションでは「効果的な多職種連携を目指すための相互理解について」をテーマとして、次のとおり演題を募集いたします。

1 目的

高齢者に対する救急出動・搬送件数が増加し、特に、85歳以上の救急搬送率が増加する中、傷病者を取り巻く様々な関係職種が、各職種の業務や課題、取組を共有し、関係職種の相互理解と連携の推進を図ることを目的とする。

2 公募について

（1）対象

各地のメディカルコントロール体制の構築に関わる消防機関の消防職員、救急医療機関の医師、訪問診療の関係者、都道府県や市町村の衛生主管部（局）職員、高齢者施設等の関係者

（1演題につき1名での発表）

（2）内容

ア テーマ

「効果的な多職種連携を目指すための相互理解について」

イ 演題

以下の＜演題例＞に記載している内容を参考に、多職種連携や相互理解に資する演題を幅広く募集いたします。

演題発表後は、発表者間でパネルディスカッションを行います。

＜演題例＞

- 各職種の業務、課題や取組について
- 地域における多職種が参画する研修会や協議体等の実施例
- 地域全体における救急搬送以外も含めた医療ネットワーク構築の取組
- 地域包括ケアシステムにおける各職種の役割や取組（消防機関の関わりも含む）

（3）応募方法

以下の資料を添えて、応募先のメールアドレスまで送付してください。

ア 応募用紙（別紙）【必須】

イ 取組内容がわかる補足資料【任意】

応募先：kyukyusuishin@soumu.go.jp

なお、資料ファイルの容量によってはメールが受信できないおそれがあるため、送付時は必ず問合せ先まで架電連絡を併せて願います。

また、受信後は消防庁から2営業日以内に受信の返信をいたしますので、返信がない場合は、受信できていないことがありますので、その際は、電話での問合せをお願いします。

(4) 応募期限

令和7年9月8日（月）正午まで（必着）

3 演題選定方法

- (1) 全国メディカルコントロール協議会連絡会世話人会において、演題を選定いたします。
- (2) 応募演題の採択結果については、採否にかかわらず、11月中を目途に、応募者あてに通知いたします。

4 その他

- (1) 発表時間は、1演題6分程度を予定しています。その後、発表者で集まり、パネルディスカッションを行います。
- (2) 発表される方の往復交通費等については事務局で負担いたします。
- (3) 応募用紙（別紙）に記載いただいた抄録及び発表に使用される資料は、消防庁及び厚生労働省のホームページに公表し、また、抄録については、全国メディカルコントロール協議会連絡会冊子に掲載することを予定しています。あらかじめ御了承の上、応募をお願いします。
- (4) 発表は現地会場のみとなります。また、Web配信やオンデマンド配信はありません。

【問合せ・応募先】

全国メディカルコントロール協議会連絡会事務局

消防庁救急企画室 寺村、長谷、伊藤、山名

電話：03-5253-7529（直通）

E-mail：kyukyusuishin@soumu.go.jp